

解答・解説

- (1) $n=96$ のとき、1 回操作を行うと、 $96^2=9216$ よって、16
 2 回操作を行うと、 $16^2=256$ よって、56
 3 回操作を行うと、 $56^2=3136$ よって、36
 4 回操作を行うと、 $36^2=1296$ よって、96 …(答)

- (2) 2 けたの自然数 n の十の位を a 、一の位を b とおくと、 n は $10a+b$ と表せる。
 $n^2=(10a+b)^2=100a^2+20ab+b^2$ より、 $100a^2$ は明らかに 100 の倍数なので、1 回操作を行ってつくられる値は $20ab+b^2$ の下 2 けたの値になることがわかる。
 ここで操作後の一の位に注目すると、 b^2 の一の位の値であることがわかる。

b	1	2	3	4	5	6	7	8	9
b^2	1	4	9	16	25	36	49	64	81
b^2 の一の位	1	4	9	6	5	6	9	4	1

上の表より 1 回操作して一の位が 6 になるのは、 $b=4, 6$
 これについて a の値は 1 から 9 がそれぞれ考えられるので、 $2 \times 9=18$ (個) …(答)

- (3) (2)より、1 回操作をして一の位が 6 になるのは、 $b=4, 6$ だから、
 $b=4$ のとき、 $80a+16$ の下 2 けたの値が 96 になればよいので、 $a=1, 6$
 $b=6$ のとき、 $120a+36$ の下 2 けたの値が 96 になればよいので、 $a=3, 8$
 よって、 $n=14, 36, 64, 86$ …(答)

- (4) (1)より、一度 96 になると、4 回操作を行うことで再び 96 になり、それがくり返される
 ことがわかる。
 $2018=4 \times 504 + 2$ より、2 回操作を行って 96 になる n は、2018 回操作を行っても 96
 になることがわかる。

また、問題文に「何回か操作を行って 96 になる n で、初めて 96 になるまで 6 回以上
 操作を行うものは存在しないことがわかっている」…※ とあることから、題意を
 満たすのは 2 回操作して 96 になる n である。

(3)より、「1 回操作を行って 96 になるのは、14, 36, 64, 86」なので、「2 回操作して
 96 になる n 」は「1 回操作を行って 14, 36, 64, 86 になる n 」である。

1 回操作をして一の位が 4 になるのは、 $b=2, 8$ のときだから、
 $b=2$ のとき、 $40a+4$ の下 2 けたの値が 14, 64 になればよいので、 $a=4, 9$

$b=8$ のとき、 $160a+64$ の下 2 けたの値が 14, 64 になればよいので、 $a=5$

1 回操作をして一の位が 6 になるのは、 $b=4, 6$ のときだから、

$b=4$ のとき、 $80a+16$ の下 2 けたの値が 36, 86 になればよいので、 $a=4, 9$

$b=6$ のとき、 $120a+36$ の下 2 けたの値が 36, 86 になればよいので、 $a=5$

よって、 $n=42, 44, 56, 58, 92, 94$ …(答)

※ (4)の解説と同様の方法で調べ続けると、

「3 回操作して 96 になる n 」は 12, 16, 34, 38, 62, 66, 84, 88

「4 回操作して 96 になる n 」は 22, 28, 46, 54, 72, 78, 96

「5 回操作して 96 になる n 」は 48, 52, 98

ここで(2)より、操作後の一の位が 2, 8 になることはないので、
 初めて 96 になるまで 6 回以上操作を行うものは存在しないことがわかる。